

製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

会社名	ユニパルス株式会社		代表者名	吉本 喬美			
			窓口担当	嶋本 篤			
事業内容	センサー・デジタル指示計器開発・製造		URL	http://www.unipulse.com/			
主要製品	回転トルク計、ロードセル、把握力計、直流増幅器、チャージアンプ、デジタル指示計						
住所	東京都中央区日本橋久松町9-11						
電話/FAX 番号	03-3639-6140/03-3639-6129		E-mail	shimamoto@unipulse.co.jp			
資本金(百万円)	173	設立年月日	昭和 45 年 1 月	売上(百万円)	3,764	従業員数	135

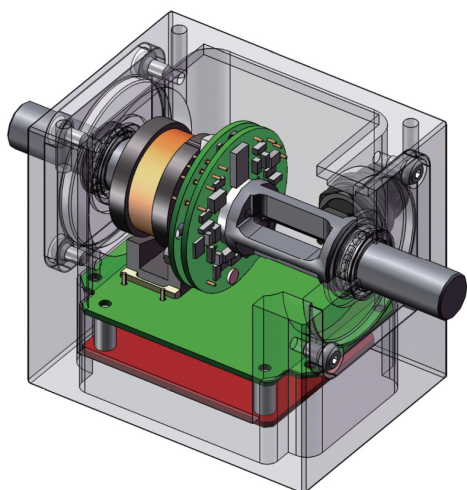
2. PR事項

『高精度・高速応答・高許容過負荷を同時に実現した回転トルクメータ』

当社は、1970 年、現社長と若手技術者数名により「得意とするパルス回路技術を使って、ユニークな製品づくりをしていこう」と発足いたしました。現在はロードセル及び指示計、変位計、圧力計、把持力計、振動計、回転トルクメータなどの製品を自動車、重工、計重、計測、機械、電機、化学、環境、メディカルなどの分野に販売しております。

「UTM II」は、スリップリングレスの回転トルクメータ。超コンパクトなボディに、アンプ内蔵、カットオフ 1kHz の高速応答、0.03% の高精度、25000rpm の高速回転対応、500% の許容過負荷など充実の機能と高性能を凝縮。

トルク検出には、安定性に優れたひずみゲージを採用。ユニパルス得意の高精度アンプを回転軸上に装備し、アンプには非接点電力伝送を行う。ひずみゲージの信号は直近のアンプで高精度に増幅し、デジタル変換して筐体回路へ非接触で伝送。これにより、高精度・高安定・高速応答を同時に実現。アンプ内蔵により、外付けアンプを必要とせず、弊社製指示計・データロガーをはじめ、各社 PLC との接続によるトルク管理システムの構築が可能。また、スリップリング不使用によりメンテナンスが必要で、長期間の連続測定にも対応。初動トルクが極めて小さいため、微小なトルクも高精度で測定ができ、また高速応答であるため、トルクリップルも測定可能。



0.05Nm~5000Nm のレンジを、1・2・5 系列の 16 種類の容量をご用意しました。お問い合わせ下さい

3. 特記事項（期待される応用分野等）

UTM II は、お客様の装置への組み込みを意識して、高精度化、小型軽量化、高耐久性、高耐ノイズ性を意識して開発しました。次のような応用例があります。

- ・プリンターローラーなどの紙送り抵抗の測定・検査
- ・歯車など動力伝達装置の官能検査の定量化・自動化
- ・トルク信号を制御に利用したサーボモーター
- ・化学プロセスで使用される攪拌中の粘度測定
- ・風車や水車のトルク測定
- ・モーターやエンジンなど回転機の製造・検査